



WORLD
MONUMENTS
FUND

2025 WORLD MONUMENTS WATCH

2025 ワールド・モニュメント・ウォッチ (WATCH)



プログラム説明とガイドライン
文化遺産における緊急課題への取り組みを通じて、地域社会を活性化させるための世
界的呼びかけ

募集締切日 2024 年 3 月 15 日

WATCH プログラムについて

World Monuments Watch は、地域の文化遺産保存を広く世界的に意識付けるとともに行動に結びつけるプログラムです。2年ごとに、Watch プログラムは文化遺産とそれを守る人々に対する支援を集結させ、新たな課題や、遺産を活用して現代の重大な問題に立ち向かう世界中の地域社会を取り上げます。この取り組みの核心は、コミュニティの生活を改善するためのタイムリーな保存活動を促進することにあります。2025年のWatch プロジェクトでは、地元の地域社会において、グローバルな意義を持ち且つ緊急のストーリーを伝える25の文化遺産を選定する予定です。このイニシアティブを通じて、World Monuments Fund（ワールド・モニュメント財団：WMF）は、これらの場所を最も深く理解している人々のパートナーとして、啓発活動(advocacy)や能力開発支援(capacity building)を通じ、そしてWMFの専門家チームや世界中の専門家と密接に協働することで、支援活動を強化していきます。

文化遺産の保存には集団的努力が必要です。Watch では、2025年のサイクルに向けて、皆さんからの文化遺産の推薦を求めています。この取り組みに参加するには、Watch のオンラインフォームを通じて推薦案を送信してください。このフォームはどなたでも無料でアクセス可能です。

求められている推薦案とは

World Monuments Fund は、緊急の課題に直面し、保存によって積極的な変化や創造的な解決策が期待できる文化遺産の推薦を募集しています。

個人やコミュニティにとって、文化遺産となる場所は大きな意味を持っています。これらはイン

スピレーション、記憶、アイデンティティの源であり、また人々が生活し、働き、礼拝し、遊び、創造する場所でもあります。しかし、この急速に変化する世界において、これらの文化遺産は多くの脅威に直面しています。たとえば、持続性が低い観光、制御されていない都市化、自然災害、気候変動などの脅威に文化遺産がさらされている例は世界各地で見ることができます。一方で、文化遺産は現代社会のニーズに応える巨大な可能性を秘めてもいます。文化遺産は地域社会のレジリエンスを高め、持続可能な発展を促進し、人々や文化間の相互理解を深めることができます。環境破壊、根深い不平等、人間の対立、強制移住等々多くの課題に直面する世界では、ある一つの地域の独創的な解決策がコミュニティの枠を超えて広がり、影響を与えることがあります。

世界中の文化遺産や人々に影響を及ぼす課題が多岐にわたる今、Watch では、文化遺産保存が現在どのようにそれらの課題に対応し、より強固な未来を築くために役立つかを示すような推薦を求めています。

2025Watch における最も望ましい推薦案とは、その文化遺産がコミュニティの過去および現在の生活に対して重要な意味を持ち、且つ私たちの時代の最も差し迫った問題に関連することで行動を促すのです。

WATCH の対象となる文化遺産とはどのようなものですか？

古代から現代に至るまで、あらゆるタイプの文化遺産が対象となります。例えば、考古学的な遺跡、公共建築、住居、聖地や宗教的な場所、公園、庭園、文化的景観、商業やレジャー施設、技

術や産業構造物、歴史的な市街地などが含まれます。文化遺産が伝統的な意味で壮大である必要はありませんが、何らかの形で私たちが共有する人間の過去にとって重要で、社会的、文化的、経済的、環境的など様々な面における現代社会のニーズや地域コミュニティの目標と関連している必要があります。

選定された推薦案について、今後何か期待できるのか？

2025Watch に選ばれた場合、以下のメリットが期待できます：

- ・**グローバルな報道と宣伝**：主要な公共メディアイベントを通じて、世界規模での報道と宣伝活動を展開します。特に、WMF の一連のイベントやメディアチャンネルでの情報発信を積極的に行います。

- ・**WMF 専門家チームのコンサルテーションやサポート**：2 年間の Watch サイクルを通じて、アドボカシー、資金調達、保存活動のためのニーズ評価や戦略の共同設計に関するサポートを行います。

- ・**ストーリーテリングとコミュニケーション分野の主要団体との協働機会**：機会を見つけ、クリエイティブなパートナーシップを通じた交流を行います。

- ・**Watch Network への専用会員資格**：現在および過去の成功した Watch 参加者、WMF 関係者、世界中の専門家が協力して、意見交換し、リソースやイベント、専門知識へのアクセスを提供するネットワークに参加できます。

- ・「Watch Day」として知られる地域主体のイベント活動への資金的支援。イベントでは、当該文化遺産の重要性と保存管理の大切さが訴えられます。

- ・**当該文化遺産保存プロジェクトの開発と実施への支援**：資金調達の成果に応じて、アドボカシ

ー・キャンペーン、計画、研究、教育、歴史的建造物環境改善などの活動をサポートします。

推薦者のプロフィールと要件

すべての人が無料で推薦アクセスできます。グループ、組織、個人を含み、以下のような様々な背景の方々からの推薦を歓迎します：

コミュニティが所有する遺産の管理者；市民社会組織の代表；先住民グループ；遺産の専門家；
芸術家やクリエイター；個人；活動家グループ；学術や教育機関；建築、芸術、デザインの学生；
政府機関等々。

WMF は、文化遺産の保存を目的とする団体にとどまらず、異なる分野の団体からの Watch 応募も歓迎しています。その場合応募者の課題が当プログラムのそれとどのように合致するかを説明していただく必要があります。

推薦者はWMFと幅広く協力していくことになります。推薦者は推薦内容に関して WMF と直接やりとりし、2025WATCH 選定に向けて当該文化遺産を正式に代表することになります。また、推薦者には、文化遺産に関する状況を随時更新したりメディアの取材や地域社会の参加を促進し、WMF とプログラムを共同開発することなどが期待されています。

文化遺産の法的所有者の支持・推薦は推奨されますが、必須ではありません。必要と判断された場合は、選ばれた文化遺産の所有者に対し、2025Watch の発表前に選出について通知されます。

評価と選定基準

評価プロセスには、以下のステップが含まれます：

1. **WMF スタッフによる評価**：提出された推薦は、文化遺産保存および関連分野の専門知識を持つ世界各地の WMF スタッフによって評価されます。
2. **専門分野の実務者によるデスクレビュー**：各申請内容に関する地域的および専門的理解を深めるために、WMF は、Watch Network を通じて特定された世界中の専門家や保存リーダーの評価を仰ぎます。
3. **独立した評価委員会による最終選定**：文化遺産、都市計画、持続可能性、観光、ストーリーテリング、芸術など諸分野の国際専門家から成る委員会が、Watch の最終選定にかかわります。

推薦は、以下の要因に基づいて評価され、それぞれが等しく重視されます：

- 文化的重要性**：推薦された文化遺産は、コミュニティ、国、または地域の文化や歴史をどれほど深く体現、反映し、またはそれらと関連しているのか？それを保存することが、私たちの共有された過去の豊かさと多様性をより深く理解することにどれほど繋がるか？
- 緊急の課題との関連性**：推薦された文化遺産は、差し迫った脅威に直面していたり、時宜を得たものか？グローバルで重要な社会文化的課題や環境問題と明確な関連があるか？
- 地域社会への利益の可能性**：推薦された文化遺産を保存することで、どのように地域コミュニティに利益をもたらすことができるか？地域社会の社会的、文化的、経済的、または環境的な生活を向上させたり豊かにしたり、または保存プロセスを通じて他の利益をもたらす可能性を示しているか。

•**実現可能性**：World Monuments Fund は提供できるリソースと専門知識を用いて推薦を効果的にサポートすることができるか？協力を妨げる可能性のある課題は予見されるか？

推薦の提出方法

2025World Monuments Watch への推薦は、オンライン推薦フォームに記入することで提出できます。新しく推薦を始めるためには、以下の手順を踏んでください：

1. 応募要項を十分確認するとともに今後の参照資料としてダウンロードしてください。
2. wmf.org/2025watchlogin にログインし、2025 World Monuments Watch 推薦フォームから、新しいユーザー登録を行ってください。
3. 入力項目に記入してフォームを完成させてください。入力内容を保存して作業を途中で中断し後日フォームを完成することもできます。各質問の文字制限に注意してください。
4. パスワードを忘れた場合、推薦フォームのログインページの「Forget Password?」（パスワードをお忘れですか）を選択してください。
5. パート I の「Submit」（送信）ボタンをクリックして推薦フォームを送信してください。フォームを送信後、ご提出いただいた応募フォームは閲覧のみが可能となり、推薦内容の変更やデータの追加はできませんのでご注意ください。

推薦の締切は、**米国東部標準時（EDT）2024 年 3 月 15 日午後 5 時まで**です。

プログラムサイクルと活動

2025 年 1 月から始まる 2 年間のサイクルを通じて、2025 Watch に選ばれた推薦に関しては、コミュニケーションの強化と活動への積極的な関与が図られ、MF と協力して保存計画を開発

し、特定のケースでは専用のプロジェクトを実施するなど、さまざまな機会が与えられます。

サイクルの開始

Watch の発表は、世界中の幅広い層に向けた重要なメディアイベントです。World Monuments Fund は、ニュースメディア、SNS、公式サイトなどを通じ、選定された 25 箇所の文化遺産に対する国際的な認知向上に取り組むとともに、推薦者と連携しながら現地のアドボカシー活動をサポートします。このように、Watch は課題の緊急性を喚起するとともに、関係者（ステークホルダー）による協力を促進していきます。Watch 発表の際、選定された文化遺産はテーマごとにグループ化され、公募により浮かび上がった主要な課題と機会に注意を喚起できるようにします。

関係の構築

2 年間を通じて、World Monuments Fund は推薦者や他のステークホルダーと協力し、当該文化遺産に関する現地のニーズを評価し優先順位をつけ、アドボカシー、保存、資金調達の戦略を共同設計します。この 2 年間の関与が、各文化遺産における Watch サポートの基盤となり、各ケースに合わせて調整されていきます。

Watch で選定されると、WMF が、推薦者および他の関係者と協働し、目的達成のための共同プロジェクトを策定していくこととなりますが、助成金の獲得は保証されていません。助成金が獲得できた場合、それは WMF とプロジェクトパートナーとの協働支援活動に使用されます。プロジェクトの活動には、的を絞ったアドボカシーキャンペーン、計画策定、調査、教育普及、および歴史的建造物への修復等物理的な介入が含まれますが、重点は社会的利益を生み出すような

プロジェクトに置かれます。

また、推薦者は Watch に選定された文化遺産に関心を持つ幅広い支援者からの追加的な援助を受ける可能性もあります。それら支援者には、国や地方自治体、基金、企業、他の国際団体および個人寄付者などが含まれます。

クリエイティブなパートナーシップ

World Monuments Fund は、コミュニケーションとストーリーテリングの分野における主要な組織と協力し、Watch で選定される文化遺産に新しいツールを提供し、ストーリーを創造的に共有して支援層を広げ、文化遺産の保存を提唱する手助けを行います。オンライン展示から芸術プロジェクトまで、WMF はこれまでに Google Arts and Culture や Magnum Foundation などの組織と連携し、Watch を通じてストーリーテリングをサポートしてきました。2 年サイクルを通じて、WMF は現地のパートナーと協力し、彼らの目標に沿った機会が実現できるよう支援していきます。

Watch Network

選定された推薦者は、Watch Network への独占的なメンバーシップを獲得します。2025 年の Watch サイクル用に新設されたこの取り組みでは、現在および今までの Watch 推薦者と WMF のプロジェクト関係者や保存の専門家を集め、現場からの洞察、経験、視点を共有することを目指しています。メンバーシップの特典には、バーチャルイベントや専門的なトレーニングへの参加の他に、交換や協力を促進し、サイトマネージャーを支援するためにカスタマイズされた様々

なりソースへのアクセスが含まれます。

Watch Day を通じたコミュニティエンゲージメント

地元の関与とサポートをさらに促進するために、World Monuments Fund は地元のパートナーと協力して、保存活動への意識と参加を高めるためのコミュニティエンゲージメント活動、即ち「Watch Day (ウォッチデー)」として知られる地域社会イベントを企画します。2025 年サイクルでは、Watch Day 活動のサポートとして、選定された各文化遺産に\$2,500 が提供されます。

以下は最近の Watch プログラムサイクルでの事例です。推薦者がどのような協力関係のもと、どのような課題に取り組んだかを例示しています：

ラパ・ヌイ (イースター島)、チリ:ラパ・ヌイは、マウ・ヘヌア先住民コミュニティにより 2020 World Monuments Watch に推薦されました。彼らはラパ・ヌイ国立公園の運営管理における先住民のより大きな権限を求める運動を成功させた後、オロンゴの貴重な岩の彫刻の保存のための適切な手段を模索するために、Watch への推薦を通して、WMF に支援を求めたのです。今日 WMF は、マウ・ヘヌア先住民コミュニティとともに、地質学と構造工学の専門家の協力を得て問題を調査して可能な手段を特定し、コミュニティを主体とした意思決定プロセスの円滑化を推し進めています。

カトマンズ盆地のヒティ、ネパール:紀元 6 世紀に遡る伝統的な水飲み場であるヒティは、安全な水へのアクセスがないカトマンズ盆地の住民の約 20%にとっては不可欠なものです。地元

のグループであるチバ・チャイティヤ組織によってヒティが推薦され、気候変動によって悪化する一方の水危機に対処するうえでのヒティの役割が評価され 2022 年の Watch に選定されました。現在、WMF は地元のパートナーと協力してヒティの研究を深め、地域社会での継続的な使用のための再生活動を進めるとともに、カトマンズ盆地での現代生活においてヒティがもつ価値についての啓発に努めています。

モーズリー・ロード・バス、イギリス：市議会が予算制約のために進めていた閉鎖計画への注意を喚起するために、地元の支持者がこのエドワーディアン時代の公共浴場を推薦しました。Watch を通じて、WMF はモーズリー・ロード・バスの友の会を含む連合に加わり、この施設が健康とコミュニティの福祉のために重要であることを継続的に訴えることに努めました。Watch に選ばれて、ナショナル・トラストが主導する£3,270 万のマスタープランが実施に移され、現在、バスと近隣の図書館を再活性化して、コミュニティと文化の中心地に変える計画が進行中です。

マム・ラシャン聖堂、イラク：ヤズィディ教の聖人マム・ラシャンへ捧げられたこの聖堂は、2014 年にダーイッシュ（ISIS としても知られている）によって破壊された後、エズィディ文書化機構によって 2020 年の Watch に申請されました。地元住民は、解放後にシンジャールに戻るヤズィディ教コミュニティのためにこの聖堂を再建することを目指し、WMF は地元のパートナーと緊密に協力してマム・ラシャン聖堂を再建し、再び礼拝と儀式的中心地となるよう努めました。

クタマク バタマリバ人の土地、ベナンとトーゴ：バタマリバの人々は、彼らのタキエンタの住居（複数形ではシキエン）に体现される土造りの伝統を、長年にわたり維持してきました。2020年の Watch に推薦された後、WMF は地元のパートナーと協力して、社会が変化を続ける中で、伝統的な建設技術とともに建物を維持していくために必要な知識の保存伝承作業に取り組みました。この共同作業においては、現地で地元の職人やコミュニティメンバーと一緒に保存作業を行うことで、彼らが社会経済的な力を付けられるようにすること（エンパワーメント）が重視されました。また、持続可能性を確保するため、環境面では 5,000 本の木が植えられ、シキエン建設に必要な木材要素確保のための再森林化も行われました。

スケジュール

- 2023年12月6日 推薦受付開始
- 2024年3月15日 推薦締切 午後5時米国東部標準時（EDT）
- 2024年3月15日～9月15日 評価期間
- 2025年1月15日 2025 Watch 公開発表
- 2025年初旬～2027年初旬 プログラムサイクルと活動期間

World Monuments Fund とは

World Monuments Fund（WMF）は、世界中の最も貴重な文化遺産を保護し、人々の生活を豊かにし、文化やコミュニティを越えた相互理解を築くことに専念する非営利民間組織です。本部は米国ニューヨークにあり、カンボジア、フランス、インド、ペルー、ポルトガル、スペイン、

英国に事務所や関連組織があります。1965 年以来、WMF のグローバルチームは、112 カ国にある 700 以上の文化遺産で、最高レベルの国際基準を用いて多様な文化遺産を保存してきました。WMF は、地元のコミュニティ、資金提供者、政府と協力して、気候変動、文化遺産価値の過小評価、観光の不均衡、災害等危機後の復旧など、今日、最も緊急とされる課題に文化遺産保護活動を通じて対処します。場所を生き生きとさせる人々に寄り添い、WMF は過去の可能性を活かして、より回復力があり包摂的な社会を創造できるよう活動しています。

よくある質問

選考プロセスはどれくらい狭き門なのでしょうか？

これまで Watch のサイクルごとに寄せられる推薦の数は、200～300 件あります。WMF は常に、注目と支援に値するより多くの要望に応えられる方法を模索しています。

Watch に選定された文化遺産は危機遺産ですか？

WMF は、重要な文化遺産を「注視」(watching) しその管理の重要性を認識することが世界にとって重要である、と考えています。Watch に選定された文化遺産は、それぞれ独自の状況と課題を抱えていると同時に、リスクの軽減やタイムリーな地域社会への利益提供等新たな前向きな成果を生む機会をしばしば示しています。一部の文化遺産は危機に瀕するものとして推薦されるかもしれませんが、WMF としては、文化遺産と保存が私たちの時代の最も重要な課題の改善につながるような、あらゆる種類の推薦を推奨します。

個人所有の文化遺産は対象になりますか？

個人所有の文化遺産も Watch の選定対象となりますが、WMF の資金援助は公共の利益に資する場所に限られるなど、個人所有であるために WMF の支援活動が制約される可能性があります。

Watch に選定された文化遺産について WMF は所有権を主張するのでしょうか？

いいえ。Watch への選定は、所有権の主張ではありません。

以前に Watch で選定された推薦は受け付けられますか？

Watch プログラムに既に推薦されたことのある、または過去に選定された文化遺産も再度推薦することができます。同じ審査および選考プロセスを経ますが、推薦文化遺産を取り巻く状況が前回からどう変化したかという点が重点的に考慮されます。

Watch を通じて資金援助してもらうことは可能ですか？

WMF は助成金支給団体ではなく、また Watch への文化遺産の推薦は、助成金に応募するものではありません。Watch で選定されるということは、WMF、推薦者およびその他の関係者が協力して文化遺産保存プロジェクトへの支援を呼びかけ、助成金を集める機会が与えられる、ということです。助成金が獲得できるかどうかは保証されませんし、獲得できた助成金は WMF とプロジェクトパートナーとの協働支援活動にのみ使用されます。

助成金が獲得できない場合はどうなりますか？

各文化遺産のニーズと状況は異なるため、WMF は選定文化遺産の推薦者とその他の関係者と緊

密に連携し、Watch プログラムを活用して各文化遺産に意義のある貢献ができる最適な方法を決めていきます。またどのケースにおいても、選定された推薦プロジェクトは、Watch を通じた社会の認知向上、WMF の専門スタッフとの協力、「Watch Day」として知られる地域社会イベントへの資金サポート、そして WMF の Watch Network への会員参加などの特典が受けられます。

2 年間のサイクルが終了後はどうなりますか？

Watch プログラムは、WMF と新たな地域パートナーとの関係構築を育みます。一部のパートナーシップは初期の 2 年間を超えて継続する可能性がありますが、ほとんどはこの期間内に有意な成果を達成することを目指します。選定されたすべての推薦プロジェクトには、Watch Network へ参加し、WMF のグローバルコミュニティとの連携を保ち、持続的なサポートを受ける機会を享受することが推奨されます。



**WORLD
MONUMENTS
FUND**



wmf.org/nominate